



さくやましゅういち
作山秀一 議員

消防・防災

災害の備えを万全に

〔答〕 早急に対応を検討する

問 消防団屯所の設備などは十分か。

町長 年1度の定期点検と消防団との協議で交換、補充している。トイレ、流しなど未整備、老朽化している屯所がある。団員の広報活動活性化や加入促進を考慮し早急な対応が必要では。

企画総務部長 設備の不足、修繕などを、平成28年度調査し、リスト化。緊急性のあるものは、29年度に向けて対応する。

問 町内4カ所にある水防倉庫の器具、



消防屯所は地域防災の要です

資材の数に偏りがあるが十分か。

総務課長 水防団と協議し、優先順位を決め補充する。

問 避難情報について住民が理解しているのか。自主避難・避難準備・避難勧告・避難指示の避難情報の内容、違いをわかりやすく周知すべきではないか。

企画総務部長 町の広報、全世界帯へチラシ配布など周知の方法を早急に検討する。

問 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業が28年度で終了する。事業継続の要望を行っているか。

町長 町内20団体が交付金を活用し里山林の保全活動を行い、地域活動の活性化にも効果を上げている。町では、振興局を通じて継続を要望している。

問 松くい虫被害木利用の事業推進は。

町長 農林公社が岩手県松くい虫被害木破砕処理工場に認定された。それに伴い現場での伐採・くん蒸分解処理法から、工場での直接破砕処理に転換。バイオマス資源として活用を推進する。

松くい虫被害木利用の推進を

〔答〕 農林公社が被害木破砕処理工場に認定

問 ナラ枯れ被害の監視体制の整備はさ

町長 盛岡地域は、振興局が松くい虫の被害状況と併せて監視活動を行っている。

※森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業とは：地域住民、森林所有者などが協力して行う里山の保全・森林活用・環境教育・研修活動などの取り組みを国が支援するもの。



木質チップ製造作業

導入の目的と効果は

〔答〕健全財政の基になる

問 目的をどのように捉えているのか。

町長 詳細な情報公開と財政運営や政策形成の資料となる。

問 財務書類はどのように変わるのか。

町長 現行の決算書を補完する、行政コスト計算書など4つの書類が作成される。

問 財務書類の整備の効果は。

町長 施設の維持管理方針など中長期の行財政運営検討の際の指標として活用が期待される。

問 目的と成果を分析するには事業別評価が有効ではないか。

町長 事業評価につながるものと考えている。

町長 運用の7〜8割はシステムで調整したい。

問 職員の研修が重要ではないか。

町長 公会計は、健全財政の基であり、職員はマスターしなければならぬ。町が財政的に困ることがないよう心掛けていきたい。



ふじわらけいこ 藤原恵子 議員

一般質問



庁内で行われた職員研修の様子

新婚支援と若者定住促進策は

〔答〕相談窓口を充実

新婚支援

問 新婚世帯への経済的支援策は。

町長 国は結婚新生活支援事業費補助金制度を創設し、県は交付要綱を定め、平成28年8月16日市町村に通知された。

問 町独自の取り組みは考えているのか。

町長 子育て関連施策を進め環境を整えることに注力し、町独自の支援策は見合わせている。

若者定住

問 ここ数年の若者定住はどう捉えているか。

るか。

町長 進学・就職期に多くの若者が県外に流出している。しかし、家庭を築いた若い世代が町内に流入している。

問 移住者への町の相談窓口の対応は。

町長 移住者の相談に関しては、企画課がワンストップ窓口になり、総合的に対応する。移住相談をプロジェクトとして推進できないか。

副町長 現状やニーズを分析しながら、対応の在り方について研究していきたい。



新婚さんいらっしゃ〜い

▼こんな質問もしました：食品ロス削減3010運動について